

港区観光ボランティアの会

港区観光ボランティアの会は、港区が実施している育成講座を修了した港区公認のガイドで作られている会です。「広報みなど」などで募集する「参加者募集ツアー」と、お客様の希望する日時にガイドを派遣する「ガイド派遣サービス」を提供しています。詳細は、下記をご覧ください。

「港区観光協会」ホームページ
(<http://www.visit-minato-city.tokyo/ja-jp/>)

ガイド派遣サービス申込方法

1 港区観光協会ホームページにアクセスします。



2 右下の「ボランティアガイド」の「ガイド派遣サービス」をクリックします。

3 タイトルの下にツアーのリストが表示されますので、ご希望のツアーをクリックして選び、内容を確認のうえ「お申し込み」の項目に入力して、「送信する」をクリックください。



ガイドは、港区南青山のJUNKO KOSHINOデザイン監修の法被を着用してご案内します。

問合せ先 港区観光協会 ボランティアガイド担当 03-6452-8666(平日9~13時)

発行 一般社団法人 港区観光協会 東京都港区芝公園4-4-7

編集 港区観光ボランティアの会

発行年月 令和2年9月

a

六本木 軍隊の街から アートの街へ

六本木という地名の由来は定かではありません。この辺りに、6本の松の木があったからという説。上杉、朽木、高木、青木、片桐、一柳の木の付く大名屋敷が周辺にあったからという説などがあります。

明治時代、周辺一帯は大名屋敷の広い土地に恵まれていたので、現在の東京ミッドタウン a1 には大日本帝国陸軍の歩兵第一連隊が、国立新美術館 a2 には歩兵第三連隊が置かれています。

ペリーは嘉永6年(1853)に黒船で浦賀に来航し、翌年に再来航して日米と親善条約を横浜で結び、下田と函館が開港されました。

その後、下田に赴任したアメリカ総領事のハリスが幕府と日米修好通商条約を結び、麻布山善福寺 b1 に初めての公使館を開きました。

続いて、イギリスが高輪の東禅寺 b2 、フランスが三田の済海寺 b3 、オランダが芝の西応寺 b4 、プロイセン(ドイツ北部)が麻布の春桃院 b5 など、場所が便利で広い土地の港区のお寺に公使館が開かれました。

終戦後、アメリカ駐屯軍が歩兵第一連隊だった地を接收し、将校宿舎として使いました。その影響でアメリカ兵やアメリカ人向けのクラブやバーなど、深夜まで営業する飲食店が多く進出し、賑わいをみせました。日本人の軍隊の街からアメリカ人の軍隊の街へと変貌を遂げていったのです。

明治に入ると、多くの大名屋敷が空き地になったので、そこを大使館として使うようになりました。母国と行き来する横浜に近いとの、日当たりのいい高台の広い土地が好まれたようです。政府としても、まとまっている方が警備しやすいという面もあったようです。

今では、普通のオフィスビルの一室が大使館になっているところが多く、西麻布には中南米を中心に12カ国の大使館が同じビル b6 に集まっているところもあります。

毎年1~3月には港区ワールドフェスティバルとして、30か国ほどの大使館でスタンプラリーが行われます。大使館に入ることができるチャンスとして参加をおすすめします。

現在は国立新美術館と、東京ミッドタウンのサントリー美術館、六本木ヒルズ a3 の森美術館を結んで「六本木アートトライアングル」と呼ばれ、アートの街に生まれ変わっています。

森美術館入口 六本木ヒルズミュージアムコート
東禅寺 日本初のイギリス公使館が置かれた

b

なぜ港区に 大使館が多いのか? めぐり

日本にある大使館の過半数の80か国あまりの大使館が港区にあり、その約半分が麻布エリアに集中しています。それは次のような歴史的な背景があります。

幕末には多くの外国の船が、開国を求めて日本を訪れるようになりました。

平成12年(2000)、陸の孤島だった麻布十番に地下鉄が通ったときに、アーケードを撤去して解放感のある商店街になりました。今でも個人商店が多く、六本木ヒルズのNEWに対して麻布十番はOLDの対比を味わえるのも、この商店街の魅力です。

c

麻布十番商店街

麻布十番商店街は、300年あまりの歴史を持つ商店街です。江戸時代に古川の改修工事を行ったとき、十番目の工区だったことから麻布十番の名がついたと言われています。

昭和3年創業で煎餅業界では唯一宮内省御用達の指定を受けました。毎日店内で手作業で直焼「たぬき煎餅」を焼いています。

c1

たぬき煎餅

昭和3年創業で煎餅業界では唯一宮内省御用達の指定を受けました。毎日店内で手作業で直焼「たぬき煎餅」を焼いています。

c2

浪花家総店

明治42年創業で、たい焼き店の元祖と言われています。一匹ずつの焼き型で手焼きをしており、あんは十勝産の特別なものを使用しています。

c3

豆源

慶応元年創業当時から麻布十番に店を構える老舗です。店内には約80種類の豆菓子・米菓があり、売れ筋ランキング1位は「おとばけ」です。

c4

絵ぬぐい 麻の葉

昭和60年に創業。昔ながらの日本の伝統の技で染められた300種類以上のオリジナル手ぬぐいがあり歌舞伎や浮世絵といった柄が楽しめます。

c5

小林玩具店

江戸末期に開業した老舗。定休日もウインドーがのぞけるようにシャッターを閉めず、外国人には日本土産に小さなダルマが人気とか。

c6

紀文堂

明治43年に創業し、大正時代に人形焼きを始め、昭和30年代にワッフルを始めた。手作りしている様子をお店の奥で見られます。

c7

万華鏡専門店 カレidスコープ昔館

元は「昔館」というカフェでしたが、万華鏡専門店にリニューアルして開業しました。大きくて高価なものから、キーホルダーの万華鏡までさまざまです。

c8

麻布 香雅堂

約200年の歴史を持つ京都の香舗の系譜、東京は麻布という街で得た30年余の経験を活かし、伝統と革新が共存した感性による和のかおりのご提案を行います。



MINATO-KU MACHI MAP

港区まち歩きコースマップ

C
エリア

麻布・六本木

AZABU / ROPPONGI



COURSE C1 大使館めぐり 西 / 元麻布コース

COURSE C2 大使館めぐり 南麻布コース

COURSE C3 六本木コース

COURSE C4 麻布十番コース

港区観光協会

COURSE C1 大使館めぐり・西/元麻布コース
(大使館の中には入れません)

11 ガーナ共和国大使館
サハラ以南のアフリカで初めて独立した国で、カカオ豆の産地として有名です。野口英世が熱病の研究をし、亡くなったところです。

15 中華人民共和国大使館
テレビ朝日通り沿いに続く壁面には、中国を紹介する絵や写真が掲示されています。

16 サンマリノ共和国大使館
イタリアの中にある世界最古の共和国。(紀元301年～)軍隊のない平和な国で、2014年に正式な神道式神社「サンマリノ神社」が創建される。

12 ルーマニア大使館
ローマ人の国という国名で旧ソ連の同盟国でしたが、チャウシェスク独裁政権崩壊後に民主化されました。

17 リトアニア共和国大使館
元麻布の住宅地にあるマンション風の建物です。戦時に大量のビザを発行してユダヤ系難民を救った杉原千畝が知られています。

13 ウクライナ大使館
1991年旧ソ連崩壊により独立した黒海に面した国で、ヨーロッパの穀倉として知られてきました。

18 オーストリア大使館
暗闇坂の途中にある茶色のレンガタイルの建物です。横文彦の設計により1974年に完成しました。音楽の都ヴィーンやザルツブルクで有名です。

14 ギリシャ大使館
古代ギリシャの遺跡やエーゲ海の風光明媚な島々など、観光資源が豊富です。

COURSE C2 大使館めぐり・南麻布コース
(大使館の中には入れません)

21 ノルウェー大使館
閑静な住宅地にある大使館で、入り口はスイス大使館と向かい合っています。豊かな自然に恵まれ、オーロラとフィヨルドが有名です。民主主義に根差し、水産・エネルギー産業を中心に発展した北欧の福祉国家です。

25 ドイツ連邦共和国大使館
戦後、日本政府から以前大使館があった永田町の代替地として現在の場所を提供され、移転しました。南部坂沿いの壁には色々な展示がされていて、楽しめてくれます。

26 EUハウス
EUの日本における代表部が入っている建物です。銅板に覆われた建物は2011年竣工した新しいビルで、窓やテラスのデザインが個々に異なり、欧州の多様性を表していると言われています。

22 スイス大使館
観光面で特によく知られるスイスですが、東京2020大会に向けて展開しているキャンペーン「スイスのとびら」では、イノベーション、共生社会の側面で先端を行く同国の「いま」を紹介。

27 パキスタン・イスラム共和国大使館
近代的な建物の大天使館です。2014年史上最年少の17歳でノーベル平和賞を受けたマララ・ユスフザイの母国です。

23 ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館
旧ユーグステニアから1993年に独立した国で、紺地に黄色い星の国旗は、EU旗を模して長野オリンピックに間に合うように制定されました。

24 有栖川宮記念公園
江戸時代は盛岡藩南部家の下屋敷でした。明治に入り有栖川宮威仁親王の裁入新邸造成の御用地になり、後を引継いだ高松宮殿下は子供たちの遊び場として、東京市に贈与しました。今は港区に移管され、滝や渓流、池のある公園として、多くの人に親しまれています。

25 フィンランド共和国大使館
イスラム的な幾何学模様とアーチが見事な建物です。中庭には噴水があり、奥の庭にはアーチ状の屋根のあずまやもあります。

29 アルジェリア大使公邸
イスラム的な幾何学模様とアーチが見事な建物です。中庭には噴水があり、奥の庭にはアーチ状の屋根のあずまやもあります。

COURSE C1 大使館めぐり・西/元麻布コース
発 日比谷線六本木駅 2出口 移動時間 約2時間

11 ガーナ共和国大使館
15 中華人民共和国大使館
16 サンマリノ共和国大使館
17 リトアニア共和国大使館
18 オーストリア大使館
21 ノルウェー大使館
25 ドイツ連邦共和国大使館
26 EUハウス
22 スイス大使館
27 パキスタン・イスラム共和国大使館
23 ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館
24 有栖川宮記念公園
25 フィンランド共和国大使館
29 アルジェリア大使公邸

COURSE C2 大使館めぐり・南麻布コース
発 日比谷線広尾駅 4出口 移動時間 約2時間

21 ノルウェー大使館
22 スイス大使館
23 ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館
24 有栖川宮記念公園
25 ドイツ連邦共和国大使館
26 EUハウス
27 パキスタン・イスラム共和国大使館
28 フィンランド共和国大使館
29 アルジェリア大使公邸

COURSE C3 六本木コース
発 日比谷線六本木駅 1c 出口 移動時間 約1時間45分

31 六本木ヒルズ
32 国立新美術館
33 東京ミッドタウン
34 森美術館&TOKYO CITY VIEW
35 ギャレリア
36 きみちゃん像
37 東京ミッドタウン
38 善福寺

COURSE C4 麻布十番コース
発 大江戸線麻布十番駅 7 出口 移動時間 約1時間45分

41 十番稻荷神社
45 麻布氷川神社
46 安藤記念教会
47 善福寺

A **B** **C** **D**

The map shows the four routes: C1 (red), C2 (blue), C3 (green), and C4 (orange). Each route is numbered and includes a walking time estimate. The map also shows major roads like the Outer Circular Road and the Yamanote Line, as well as landmarks such as the Tokyo Midtown, Sixty-Subway, and Tenjin Shrine.

Route C1 (Red): Starts at the Embassy of Ghana (11) and follows a path through the residential area, passing by the Embassy of the People's Republic of China (15), the Embassy of San Marino (16), the Embassy of Norway (21), the Embassy of the Federal Republic of Germany (25), and the European Union Office (26). It then turns west along the Yamanote Line towards the Tokyo Midtown area (33).

Route C2 (Blue): Starts at the Embassy of Norway (21) and follows a path through the residential area, passing by the Embassy of Switzerland (22), the Embassy of Bosnia and Herzegovina (23), the Hachioji-no-miya Memorial Park (24), the Embassy of Finland (25), and the Embassy of Algeria (29). It then turns south along the Yamanote Line towards the Tokyo Midtown area (33).

Route C3 (Green): Starts at the Sixty-Subway station (31) and follows a path through the business district, passing by the National Art Museum of Japan (32), the Tokyo Midtown (33), the森美術館 (34), the Tokyo City View (35), the Galeria (35), the Kimmochan statue (36), the Tokyo Midtown (37), and finally the Tenjin Shrine (47).

Route C4 (Orange): Starts at the Mabuchitenjinji station (45) and follows a path through the residential area, passing by the Tenjin Shrine (46), the Kimmochan statue (42), the Tenjin Shrine (47), and finally the Tenjin Shrine (47).